

歳入は、個人市民税が全国的な賃金上昇による所得水準の上昇などにより、法人市民税が金融業及び保険業における資産運用収益の増加などにより、いずれも増収となったほか、地方交付税の増などにより、前年度と比べ増収となりました。

歳出は、物価高騰への対策に引き続き取り組むとともに、令和5年台風第7号などによる被害からの復旧・復興、学校給食センターの整備など、さまざまな施策を積極的に実施しました。一方で、物件費や補助費のほか、人件費も増加傾向にあり、鳥取市市政改革プランに基づく歳出の適正化が必要と考えています。

中長期的な財政運営の資料「実質公債費比率」【グラフ①】や「将来負担比率」【グラフ②】は国が示す基準を下回り、健全財政を堅持しています。

引き続き、財政健全性の維持向上を図りながら、本市の明るい未来づくりに向け、全力で取り組みを進めてまいります。

令和7年度はこんなまちづくりを進めました！

【重点施策】

災害からの復旧・復興、長引く物価高騰の影響を受ける個人・事業所への支援、子育て支援や教育の充実・共生社会の実現

【4つの柱からなる政策公約】

■人を大切にするまち

- ・麒麟のまち地域食堂ネットワークの機能強化
- ・児童生徒支援や不登校対策などの充実
- ・身寄りのない高齢者などを支える持続可能な権利擁護支援



■暮らしやすく住み続けたいまち

- ・「こども誰でも通園制度（就労要件を問わず、時間単位で利用できるサービス）」の拡充
- ・交通系 IC カード（ICOCA）エリア拡大に併せた市内路線バスの環境整備
- ・市立学校における民間プール活用モデル事業



■安全・安心なまち

- ・パーティション、簡易ベッドの拡充など避難所環境の改善
- ・高齢者世帯の住宅防犯対策への支援
- ・带状疱疹予防接種の定期接種化など各種予防接種の実施



■にぎわいにあふれ元気なまち

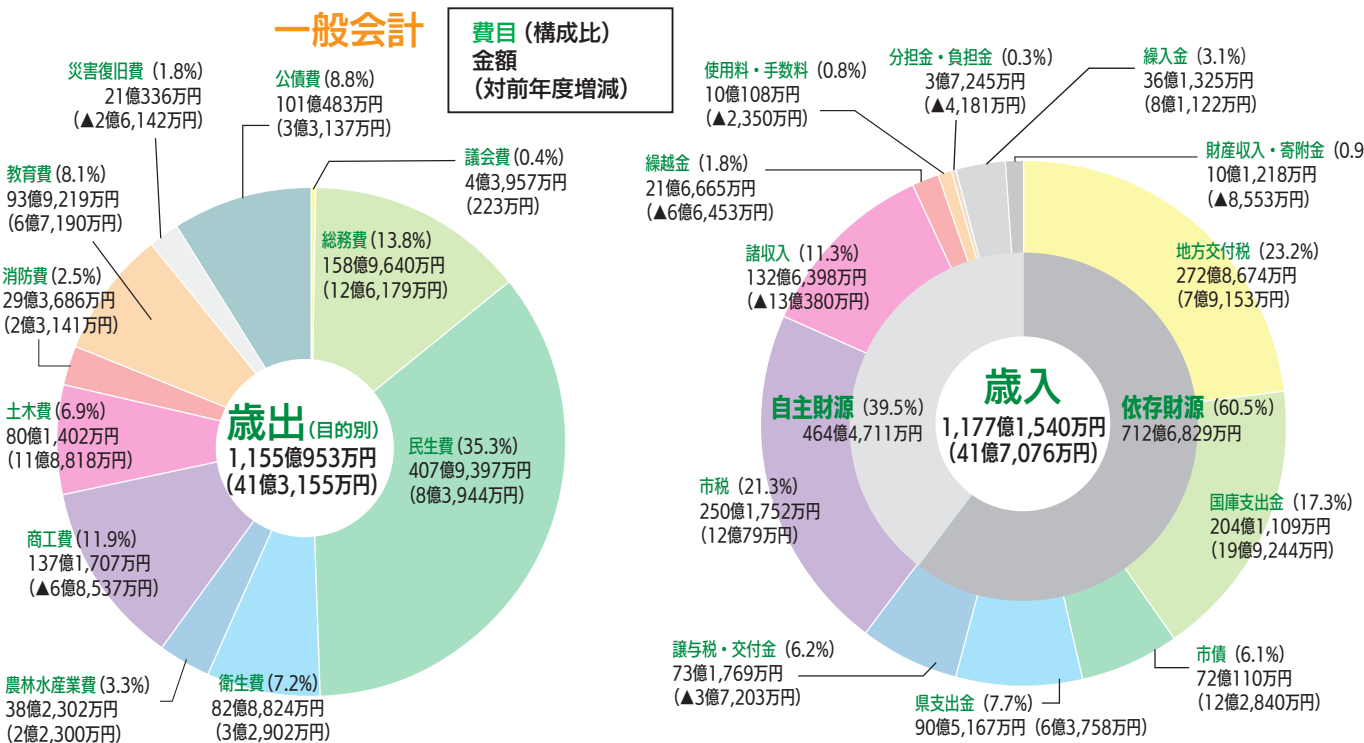
- ・「鳥取駅周辺再生整備計画」の策定
- ・仁風閣の保存整備
- ・鳥取市まちなかビジネス・コミュニティ拠点の整備



【特集】令和7年度決算
ひとを大切にするまち、鳥取市
"とっとり創生 2.0 明るい未来への前進"

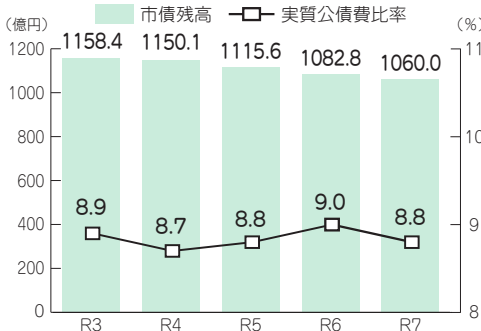
令和7年度決算が市議会9月定例会で認定されました。一般会計・特別会計の全てで黒字決算となり、健全な財政運営を行うことができました。その概要について一般会計を中心にお知らせします。

問 本庁舎行財政改革課（41番窓口） ☎ 0857-30-8111 ☎ 0857-20-3948



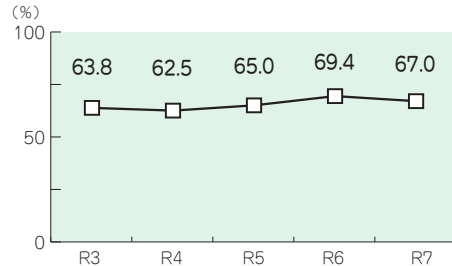
【グラフ①】一般会計における市債残高と実質公債費比率の推移

※早期に健全化が必要な実質公債費比率は25%超です。



【グラフ②】将来負担比率の推移

※早期に健全化が必要な数値は350%超です。



歳出 (性質別)

